

エクスペリアンと信用交換所提携 による信頼性の高い海外企業 調査でリスクを低減



米国本社 コーポレートオフィス

エクスペリアン 世界最大規模の情報サービス企業
信用交換所と提携し、中国をはじめ
詳細な海外企業情報を提供
依然無視できない中国市場

急激な円高を背景とした輸出採算の悪化や国内市場の閉塞感から企業の海外進出は止むを得ない選択であり、中小企業の間にもその動きが広がっている。T P P 関連の動きもグローバル化を後押しする形になるのではないだろうか。

中国についてはオリンピックや万博など特需がなくなったほか、欧州の金融危機で、中国経済は調整局面に入ったとの見解はあり、一部に撤退の動きがあることも確かだ。しかし、中国市場の並外れた規模の大きさともこれまでの投資を無駄にすることは出来ないという背景から、未だ多数の日系企業が中国内で進出している。これまで進出した現地法人が中国市場を開拓している背景もあり、まだまだ中国企業情報に対する需要は旺盛である。

中国に対するリスクや周辺国への分散投資が語られて久しいが、実態としては中国を無視出来ないというのが一般的な認識であろう。

他方、大きな市場であるインドやインドネシア、ベトナムも注目を集めているほか、ミャンマー、カンボ

ジア、ラオスなども今後徐々に注目されよう。

中国企業の財務情報の捉え方

中国企業について、自社営業担当に収集させた財務情報は、その信憑性を疑う必要がある。

中国では数種類の決算書が作成されているのが常識である。例としては、中国当局が速報値として提出を求めると統計局向け、課税を目的とする税務局向け、そして営業権の更新を所轄する工商局向けなどである。

自社で入手した決算書と、所轄官庁に開示された決算書に相違があるのは目的別に決算書が作成される中国にあっては当然の事である。節税や取引拡大など目的別に作成された決算書を比較分析することで実態が見えやすくなるものと思われる。

エクスペリアンは、中国最大の信用調査会社であるシノトラストを子会社とし、中国レポートを提供する。

シノトラストは、原則として工商局より決算書を手入している。営業権を掌握する工商局に対しては、中国企業にとって極端な粉飾決算の提出はリスクが大きい。最も化粧の薄い決算書が開示されていると言える。

シノトラストの 調査レポート

エクスペリアンの子会社であるシノトラストは、大小林立する中国の信用調査会社内で最大手である。独自に構築したルートにより、工商局からの情報入手が可能となっており、その充実した内容は日本の大手信用調査会社にも評価を得ている。

レポート内容は、信用格付けはもちろん、工商局から得た決算書、対業界基準値比較、従業員数等の業容面、事業内容と包括的である。また、仕入先に対する取材により、支払遅延の有無が確認されるため、訴訟履歴と併せれば取引に値する企業か否かの示唆情報となり得る。

一方で、企画部門や海外事業開発部門では、競合他社分析に十分か、自社の特別な質問に答えられないかという需要もある。

右のような需要には、詳細版レポートが選択肢となる。詳細版では、文章でより踏み込まれた説明がなされるほか、生産能力についても具体的に報告される。したがって、競合他社の生産能力分析も可能になってくる。また現地に直接訪問取材する地域もある。ご要望に合わせて、必要な情報について重点的に聞き取りを行なう事も可能となるのである。

概要が分かれば十分な場合は企業プロフィール

小規模な企業に、高額商品を売込むのが難しいように、取引交渉の前に、その企業の規模感・レベル感を確認するのが望ましい。そうした基本情報の確認には、企業プロフィールが有効となる。

また、既存の取引先ではあるが、様々な経緯で会社の基本情報を把握していなかった場合など、強いて信用調査報告書を入力するまでもない場合にも、廉価であるゆえ有用と言える。これにより、信用管理コストの削減が可能となる。

中国以外の企業プロフィールについて

中国企業プロフィールは、既存データとして約60万社が提供できるほか直近情報を取材して提供する(別料金)事も可能。また、台湾、インド、タイ、マレーシア、シンガポール、香港に加え、コストはやや高まるが、韓国、インドネシア企業もカバーしている。

海外企業調査では、各々の国における有力な調査会社を選定して作成しており、北朝鮮以外の国の企業はすべて調査できる。香港などの租税回避地を除けば決算書の入手率は高く、中国同様、詳細に分析された情報を是非実感頂きたい。

エクスペリアンのご紹介



エクスペリアンは、90カ国以上で15,000人以上の従業員を擁し、ビジネスを展開する情報サービス企業です。欧米では「クレジット・ビューロー」と呼ばれる個人信用情報機関を運営している優位性を生かし、個人事業主から中小企業に関する情報に強みを持っています。更には大手企業についての情報提供に領域を拡大してきた過程で獲得した、信用状況を分析するノウハウを活かして企業調査レポートを作成しているため、精度の高い情報を提供できます。またロンドン証券取引所(EXPN)に上場し、FTSE 100インデックスの銘柄にも選ばれています。

- 本社所在地：英国 Nottingham ノッティンガム、米国 カルフォルニア州 Costa Mesa コスタメサ、サンパウロ
- 主な事業内容：信用情報とマーケティング情報についてのデータベースサービス/16カ国でクレジットビューロー(個人信用情報機関)を運営
- 売上高：4,200百万ドル 2011年3月会計年度末

サービス提供価格一覧

商品名	国・地域	税込提供価格
モニタリングサービス	米国	¥26,250
	シンガポール	¥26,250
企業プロフィール	米国	¥2,100
	シンガポール	¥4,200
	中国	¥4,200
	インド	¥4,200
	マレーシア	¥4,200
	台湾	¥5,250
	タイ	¥4,725
	インドネシア	¥5,250
	韓国	¥9,450
海外企業リストアップ	各国	個別見積：¥30,000～
中国商業登記情報	中国語版	¥21,000
台湾資産調査	中国語版	¥21,000
台湾商業登記情報	中国語版	¥5,250